

※※2014年10月改訂(第9版)

※2014年4月改訂(第8版)

貯 法：しゃ光・気密容器  
使用期限：容器、外箱に表示

## ■ 34 ■

漢方製剤

ビヤッコ カニンジン トウ

# ツムラ白虎加人參湯エキス顆粒(医療用)

日本標準商品分類番号	
875200	
承認番号	(61AM)3317
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年10月
* 再評価結果	2014年4月

### 【組成・性状】

組 成	本品9.0g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス5.0gを含有する。 日局セッコウ………15.0g 日局カンゾウ………2.0g 日局コウベイ………8.0g 日局ニンジン………1.5g 日局チモ……………5.0g	
	添加物	日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物、ショ糖脂肪酸エステル
性 状	剤 形	顆粒剤
	色	淡灰褐色
	におい	特異なにおい
	味	わずかに甘い
識別コード		ツムラ/34

### 【効能又は効果】

のどの渇きとほてりのあるもの

### 【用法及び用量】

通常、成人1日9.0gを2~3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1)胃腸の虚弱な患者 [口中不快感、食欲不振、胃部不快感、軟便、下痢等があらわれることがある。]
- (2)著しく体力の衰えている患者 [副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。]

#### 2. 重要な基本的注意

- (1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2)本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血压値等に十分留意し、異常が認められた場合には投与を中止すること。
- (3)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

#### 3. 相互作用

##### 併用注意(併用に注意すること)

薬 剂 名 等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(1)カンゾウ含有製剤 (2)グリチルリチン酸 及びその塩類を含 有する製剤	偽アルドステロン症 があらわれやすくな る。また、低カリウ ム血症の結果として、 ミオパチーがあらわ れやすくなる。 (「重大な副作用」の 項参照)	グリチルリチン酸 は尿細管でのカリ ウム排泄促進作用 があるため、血清 カリウム値の低下 が促進されること が考えられる。

#### 4. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

##### (1)重大な副作用

- 1)偽アルドステロン症：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察(血清カリウム値の測定等)を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。
- 2)ミオパチー：低カリウム血症の結果としてミオパチーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢痙攣・麻痺等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

### (2)その他の副作用

	頻度不明
過敏症 <sup>注1)</sup>	発疹、瘙痒、蕁麻疹等
肝臓	肝機能異常(AST(GOT)、ALT(GPT)の上昇等)
消化器	口中不快感、食欲不振、胃部不快感、軟便、下痢等

注1)このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

#### 5. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

#### 6. 妊婦・産婦・授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊娠又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

#### 7. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

### 【薬効薬理】

#### \*\*\*1. 唾液分泌に対する作用

糖尿病性口腔感染症モデルマウスに経口投与したところ、唾液分泌速度及び唾液アミラーゼ活性の低下が抑制された<sup>1)</sup>。

#### \*\*\*2. 作用機序

本剤は、以下の作用により薬理効果を示すことが示唆されている。アカアボリンに対する作用

2型糖尿病モデルマウスに混餌投与したところ、腎粗膜画分におけるアカアボリン2蛋白、皮膚組織におけるアカアボリン3蛋白及びmRNA発現が増加した<sup>2)</sup>。

### 【包 装】

500g、3.0g×42包、3.0g×189包

### 【主要文献】

\*\*\*1)板井丈治・他. 日本歯科東洋医学会誌. 2008, 27(1), p.9.

\*\*\*2)Aburada, T. et al. Phytother. Res. 2011, 25 (6), p.897.

### 【文献請求先】

株式会社ツムラ お客様相談窓口  
東京都港区赤坂2-17-11 〒107-8521  
TEL : 0120-329970 FAX : 03-5574-6610

